春の火災予防運動の主な行事予定

オープン消防署

日時 令和6年3月3日(日)
午後1時～午後3時30分

場所 足立消防署（梅島2-1-1）

内容 救助隊による訓練演技
はしご車乗車体験（抽選）
ミニ防火衣着装体験
消防バッテリーカー
応急救護体験　など盛りだくさん!!

※詳細については、2月中旬以降、足立消防署ホームページ、東京消防庁公式アプリ等でお知らせします。天候等により実施内容が変更となる場合があります。
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

火災予防広報イベント

日時場所 令和6年3月5日(火)
①サミット五反野店
午前10時から午前11時まで
②ベルクス足立花畑中央店
午後2時から午後3時まで

内容 火災予防のグッズ等を配布しながら、火災予防運動を呼びかけます。
足立消防署のマスコット「けすぞう君」も行くぞう♪

※雨天時等は中止となる場合があります。

消防団員 募集

学生や女性も幅広く活躍中!

通常の団員の他に、震災等の大規模災害時に活動する大規模災害団員など、消防団には様々な制度があります。制度や処遇等の詳細についてはHPをご覧ください。

足立消防団

東京消防庁HP

入団条件

①18歳以上の健康な方
②足立消防署管内に居住・勤務・通学している方

問合せ先　**足立消防署防災安全係**
電話：03-3852-0119（内線320）

事業所の皆様へ

消防法令に基づいて設置している消火器は、旧規格品は法令違反となります。

現規格への交換が必要です。

※製造年が2011年以前のものは旧規格です。

マークを確認!

リモート防災学習

東京消防庁ホームページ内に「リモート防災学習」ページが開設しました!
各世代や年代に合わせたデジタル教材を多数掲載していますので、防災訓練や防災教育等でぜひご活用ください。

協力／足立防火管理研究会　足立危険物安全協会　足立防火防災協会

東京消防庁　足立消防署
〒121-0816　東京都足立区梅島2丁目1番1号
電話：**03-3852-0119**　FAX：**03-3848-0119**
ホームページ　**https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-adati/**

東京消防庁ホームページ
https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp
東京消防庁Facebook
https://www.facebook.com/TokyoFireDepartment
東京消防庁X（旧Twitter）アカウント
@Tokyo_Fire_D

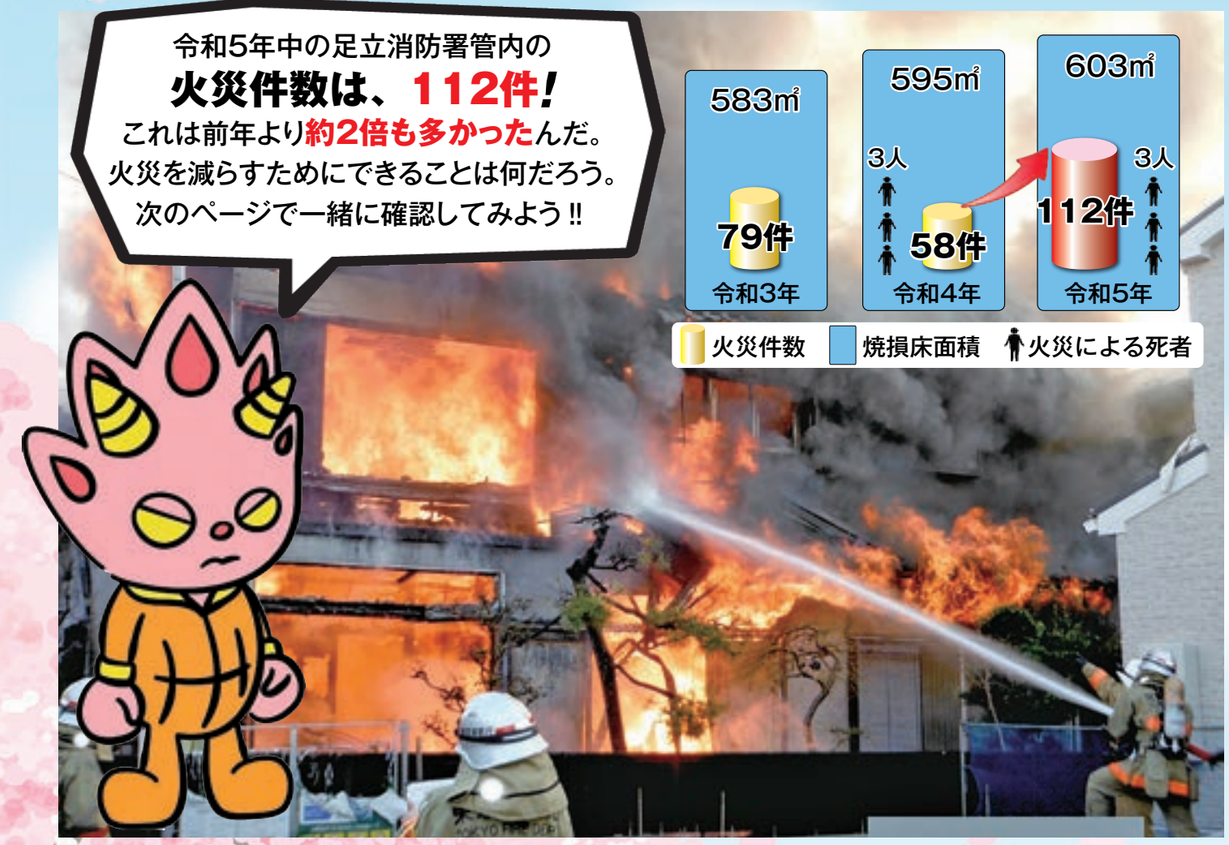
▼東京消防庁ホームページ　▼足立消防署ホームページ

Fire Station
あだち119
令和6年2月発行　第189号

春の火災予防運動

令和6年3月1日(金)～3月7日(木)

令和5年中の足立消防署管内の
火災件数は、112件!
これは前年より**約2倍も多かった**んだ。
火災を減らすためにできることは何だろう。
次のページで一緒に確認してみよう!!



令和5年度 東京消防庁火災予防標語
目で確認　声出し確認　火の用心
作者　岩崎公瑠美さん（清瀬市在学）

東京消防庁公式アプリをダウンロードしよう!

防災キャラクター
「ふんわり ふむふむ」

管内の主な火災原因

K・Jファイヤー

管内で1番多かったのは、「放火（疑い含む）」34件。
続いて「電気関係」22件、「たばこ」9件でした。

ひとりひとりの心がけで、火災は防ぐことができるんだ。
あなたの命、大切な人の命、財産を失わないために！

放火（疑い含む）

いつ狙われるか分からないんだぞ！

◆家のまわりに燃えやすい物を置かないようにしよう！

◆ゴミは指定日の朝に捨てよう！

電気関係

このような条件下で通電していれば、
いつ発火してもおかしくないんだぞ！

◆コンセントやテーブルタップのまわりをよく確認しよう！

たばこ

眠ってるうちに煙を吸って
亡くなる人もいる怖い火災なんだぞ！

◆寝たばこは絶対にやめよう！

住警器の点検を！
住宅用火災警報器
取り替え目安は**約10年**です。

住宅用火災警報器は古くなると、電子部品の寿命や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあります。

10年を目安に交換しましょう！

震災対策

令和6年1月1日（月）16時10分。
「令和６年能登半島地震」が発生しました。
被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

地震は、いつか「突然」やってくる。
おうちの家具類の転倒防止、本当に大丈夫？

ソナエ

家具を固定しよう！

レイアウトを工夫しよう！

非常用品を備えよう！

非常持出品

避難時に必要なもの
飲料水、携帯ラジオ、衣類、履物、食料品、マッチやライター、貴重品、懐中電灯、救急セット、筆記用具、雨具(防寒)、ティッシュなど

非常備蓄品

地震後の生活を支えるもの（1人3日分程度）
懐中電灯、ローソク、簡易ガスこんろ、固形燃料、飲料水（1人1日3L目安）など

避難後の火災を防ごう！

避難が必要な時には、復電時の電気機器のショートなど、通電火災が発生する可能性やガス漏れの発生を防ぐため、**ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めてから避難**してください。

東京消防庁公式YouTubeで配信中！

家具類の転倒対策動画

地震に対する10の備え
地震その時10のポイント

都発行の「東京くらし防災」と「東京防災」がリニューアル

※足立区ではすでに東京都から全世帯に配布済みとなっていますが、ポストに入らない場合等は、「案内票」が投函されます。
「案内票」をお持ちの方は、配布協力機関である足立消防署・出張所（綾瀬・淵江・大谷田・神明）でもお渡ししております。

皆さん、この2冊、読んでください。
「いざ」というとき、絶対役に立つよ！